

Weather Signals

ビジネスに影響を及ぼす天候の関係を
解き明かす

天気は常に変化し、さまざまな形でビジネスに影響を及ぼしていますが、その数量化や視覚化は簡単ではありません。

IBM® の部門である The Weather Company® は独自のアナリティクスを活用して、企業のビジネスに応じた気象に関する話を伝えられます。IBM のサイエンティストは過去の業務データと過去の気象情報を照合し、天候が企業のビジネスにどの程度の影響を及ぼすかについて大まかな予想ときめ細かい予想を立てます。

天候が及ぼす影響の予測

実質的にすべての業界にわたり、ビジネスの好不調は、それがどのようなものかは把握できなくても、気象条件の影響を受けます。

Weather Signals を活用すると、独自のカスタムデータを分析して気象に基づくインサイトを引き出すことができる帯域幅を得られます。ここで引き出されたインサイトはビジネス成果に直接つながることもあります。

このソリューションは、データパッケージや気象警報など最高の価値を提供するソリューションのタイプを特定するのにも役立ちます。

提供されるカスタムの気象分析

Weather Signals が導き出したインサイトは、異常気象や取引上の例外、相関関係、因果関係、しきい値をロケーション別、カテゴリー別にまとめた概要書や表のアウトプットとして提供されます。

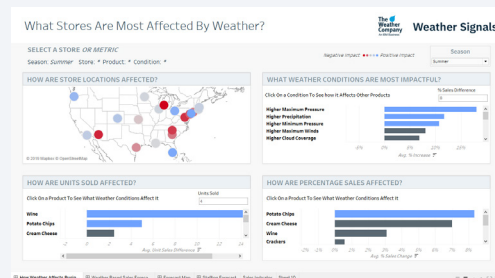
企業は分析したいデータを IBM のデータサイエンティストに提供します。これに該当するようなデータには、売上高、プロモーション、在庫、出席者、輸送、遅延、キャンセル、サービスコール、着荷、保険請求などがあります。IBM のサイエンティストは独自のモデルを使用して、このデータを過去の気象情報と共に、日付、時間、場所に分けて分析します。この分析は、各企業が気象に左右されやすいビジネス領域を把握できるように設計されています。

このように天候が企業のビジネスにどのような影響を及ぼすのかを理解したうえで、IBM のサイエンティストは短期予測と長期予測を立て、各社のビジネス予測や業務プランの改善を手助けします。その結果が、企業の売上高、顧客満足度、収益の向上を促すように設計されたソリューションです。



気象データは以下に役立ちます。

- 気象に起因する需要と供給の変動を予測する。
- スタッフの配属や在庫などのプロセスを最適化する。
- 気象に起因する損失を減らすことでコストを抑える。
- 顧客ニーズへの対応を迅速化する。
- 業務で生じる可能性のある中断を予測する。



The Weather Company
An IBM Business



© 著作権 IBM Corporation 2019

The Weather Company, an IBM Business

1 New Orchard Road

Armonk, NY 10504

アメリカ合衆国にて制作

June 2019

IBM、IBM のロゴ、ibm.com は、International Business Machines Corp. の登録商標で、世界中で多数の管轄区域で登録されています。The Weather Company® および Weather® ロゴは、世界の多くで登録された IBM の部門である TWC Product and Technology, LLC の商標です。他の製品名やサービス名は、IBM又は他企業の商標である場合があります。現時点での IBM の商標リストについては、www.ibm.com/legal/us/en/copytrade.shtml をご覧ください。

本書に記載されている情報は、初版発行日の時点で最新となっておりますが、IBMによって随時変更されることがあります。IBMが事業を展開しているすべての国で、全ての製品・サービスをご利用いただけるわけではありません。

本書に記載されている情報は、商品性のいかなる保証、特定目的に関する適合性、ならび非侵害に関するいかなる保証および条件を含め、明示と暗示を問わず、一切の保証なしに「現状のまま」で提供されています。

本書の情報は、商品性、特定目的への適合性、権原、および非侵害についての保証および条件のすべてを含め、明示暗示を問わず、一切の保証なしに「現状のまま」で提供されます。IBM製品は、製品提供の際に締結された契約条件に基づいて保証されています。



The 
Weather
Company
An IBM Business